

# 授業科目 病態生理・治療学 II

【担当教員名】 早見 守仁、ペトレンコ 他		対象学年	2	対象学科	看護
		開講時期	前期	必修選択	必修
		単位数	2	時間数	30
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	○		◎		
【概要・一般目標：G10】 外科的治療の適応となる主な疾患とその治療法について学ぶ。 外科、麻酔の領域より学ぶ。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1. 外科的適応となる疾患や治療法についての基礎知識を説明できる。					
回数	授業計画・学習の主題	SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員		
1	手術療法、外科的侵襲とその生体の反応、外科的手技・処置		講義、担当：早見 守仁		
2	術前・術後の管理と術後合併症の管理		講義、担当：早見 守仁		
3	外科的治療の適応となる主な消化器疾患とその治療		講義、担当：早見 守仁		
4	外科的治療の適応となる主な消化器疾患とその治療		講義、担当：早見 守仁		
5	外科的治療の適応となる主な消化器疾患とその治療		講義、担当：早見 守仁		
6	外科的治療の適応となる主な内分泌疾患とその治療		講義、担当：早見 守仁		
7	外科的治療の適応となる乳房疾患とその治療		講義、担当：早見 守仁		
8	外科的治療の適応となる呼吸器疾患とその治療		講義、担当：早見 守仁		
9	外科的治療の適応となる呼吸器疾患とその治療		講義、担当：早見 守仁		
10	外科的治療の適応となる主な循環器疾患とその治療		講義、担当：早見 守仁		
11	外科的治療の適応となる主な循環器疾患とその治療		講義、担当：早見 守仁		
12	外科的治療の適応となる主な循環器疾患とその治療		講義、担当：早見 守仁		
13	腫瘍に関する基本的な知識		講義、担当：早見 守仁		
14	救命救急時の対応		講義、担当：早見 守仁		
15	麻酔・ペインコントロールなど		講義、担当：ペトレンコ		
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書		臨床外科学総論		医学書院	
その他の資料		プリント配布			
【評価方法】 定期試験 100%			【履修上の留意点】		